このたびは Speed Passion GT 2.0 ブラシレス ESC シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。RC モデル用ハイパワーシステムは危険を伴いますので、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。

製品の特徴

GT2.0 シリーズ ESC は 1/10 オン・オフロードマシン、1/12 レーシングと 1/10 トラックに適しています。

- この ESC はセンサー付き及びセンサレスブラシレスモーターに対応しています。
- ビルトイン ESC 強化機能により常に最新ソフトのアップデートを可能とし、（USB ソフトアップグレードキット "SPLCD01 LCD プロフェッショナルプログラムカード " は別売りとなりますので最寄りの模型店までお問い合わせください）GT2.0 シリーズ ESC の最新ソフトアップデート機能についての詳細は Speed Passion ウェブサイト www.speedpassion.net または TRESREY ウェブサイト www.tresrey.com をご覧ください。
- GT2.0 シリーズ ESC に搭載 NEW "Green Power version 2.0" 機能
- 最先端のソフトウェアによる、更なる走行時間と性能・パワーの向上
- ４段階の最大リバース出力アジャストメント
- ４段階の最大ブレーキ出力アジャストメント８段階のドラッググレーキ出力アジャストメント、４段階の初期ブレーキ出力アジャストメント機能を搭載。
- New DRRS" デジタル・レーシング・レスポンス・システム "Level 1（ソフト）～ Level 9（アグレッシブ）搭載。ドライビングスタイルやコース状況に合わせて変更可能。
- 多様なプロテクション機能搭載。リチウムまたはニッケルバッテリーにおける低電圧カットオフプロテクション、オーバーヒートプロテクション、スロットルシグナルロスプロテクション、モーターブロックプロテクション。
- AMTS" アドバンストマルチタイミングシステム " は選択可能な 8 つのモードを搭載し、各種ブランドのブラシレスモーターに対応。 ESC とモーター双方に最適なパフォーマンスを与えます。
- 2 つのランニングモードを搭載（前進／ブレーキのみのレーシングモードと前進／ブレーキ／リバースモード）。
- 簡単なボタン操作でセットアッププログラム変更可能なポケットサイズの SMART ESC プログラムボックス付属。

仕様

モデル	GT 2.0 Pro	GT 2.0 LPF "Low Profile"	GT 2.1 Pro Stock
抵抗	0.0003 ohm	0.0006 ohm	0.0003 ohm
対応バッテリー（* 注意 2）	**4-8 セル Ni-xx（NiMh または NiCd）または 2-3 セル Li-Po** ※ 4-6 セルの Ni-xx:ESC 付属のファンでご使用ください。 ※ 7 セル以上の Ni-xx または 3 セル Lipo: このような高電圧ではファンが作動しないので、別売りの高電圧に対応したファンを使用するか、レシーバーに直接ファン（＋５V）を接続して使用してください。（* 注意 1）	**4-8 セル Ni-xx（NiMh または NiCd）または 2-3 セル Li-Po** ※ 4-6 セルの Ni-xx:ESC 付属のファンでご使用ください。 ※ 7 セル以上の Ni-xx または 3 セル Lipo: このような高電圧ではファンが作動しないので、別売りの高電圧に対応したファンを使用するか、レシーバーに直接ファン（＋５V）を接続して使用してください。（* 注意 1）	**4-8 セル Ni-xx（NiMh または NiCd）または 2-3 セル Li-Po** ※ 4-6 セルの Ni-xx:ESC 付属のファンでご使用ください。 ※ 7 セル以上の Ni-xx または 3 セル Lipo: このような高電圧ではファンが作動しないので、別売りの高電圧に対応したファンを使用するか、レシーバーに直接ファン（＋５V）を接続して使用してください。（* 注意 1）
BEC 出力	**5.75V/3A**	**5.75V/3A**	**5.75V/3A**
モータータイプ	**センサーレス・センサー付ブラシレスモーター** **3.5T までのモーターに対応** **NiMH/NiCd バッテリー** 4-6 セル：3.5T まで 7 セル：5.5T まで **LiPo バッテリー** 2 セル：4.5T まで 3 セル：7.5T まで	**センサーレス・センサー付ブラシレスモーター** **5.5T までのモーターに対応** **NiMH/NiCd バッテリー** 6 セル：5.5T まで 5 セル：4.0T まで 4 セル：3.5T まで **LiPo バッテリー** 2 セル：5.5T まで 3 セル：9.5T まで	**センサーレス・センサー付ブラシレスモーター** **9.5T までのモーターに対応** **NiMH/NiCd バッテリー** 6 セル：9.5T まで **LiPo バッテリー** 2 セル：9.5T まで **注意：ストックモーター専用のソフトウェアが搭載されていますので、必ず 9.5T ～ 21.5T のブラシレスモーターを使用してください。**
サイズ	**43mm（L）x 36mm（W）x 33mm（ H）** （ファンの高さを含む）	**43mm（L）x 36mm（W）x 33mm（ H）** （ファンの高さを含む）	**43mm（L）x 36mm（W）x 33mm（ H）** **（ファンの高さを含む）**
重量	**65g**（ワイヤーは除く）	**60g**（ワイヤーは除く）	**75g**（ワイヤーは除く）
ESC Fan:	**25MM**	**25MM**	**30MM**

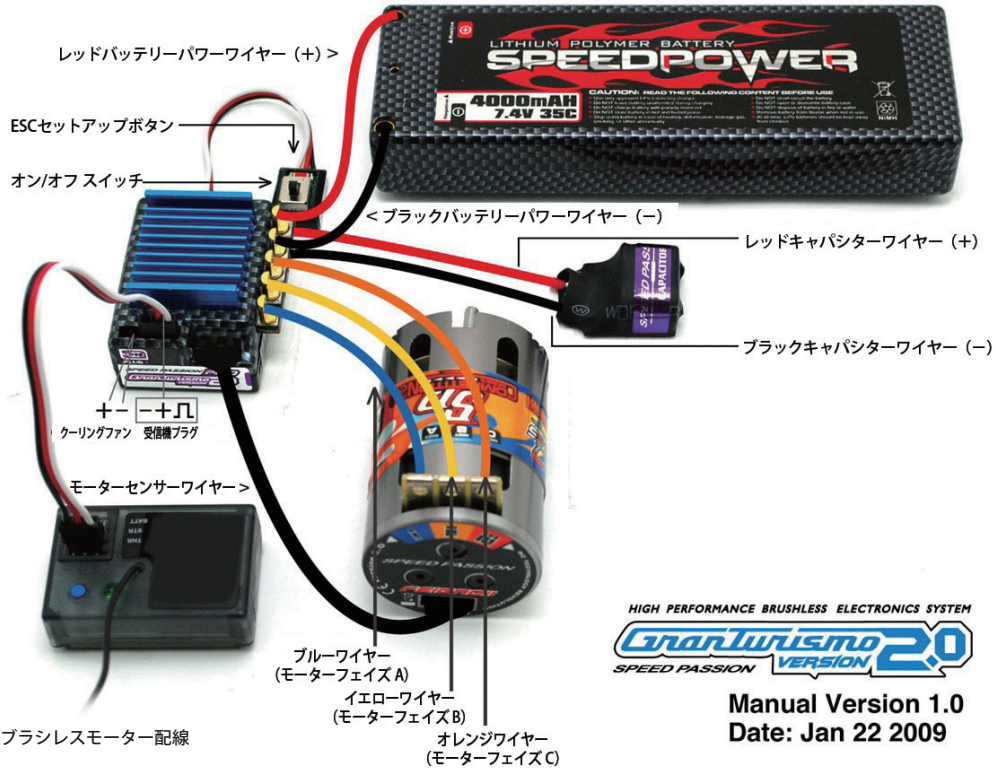
注意 1：ESC ファンの接続ソケット電圧はバッテリー電圧と同電圧の為、バッテリー電圧はファンの電圧リミットを超えないようご注意ください。（6 セル Ni-xx または 2 セル Lipo 以内）

配線図

★ GT2.0 ESC の使い方

1. 図のように ESC、モーター、レシーバー、バッテリー、サーボを接続してください。

ESC の “ ＋ ” と “ － ” ワイヤーはそれぞれバッテリーに接続してください。A、B、C はそれぞれモーターコードに接続してください。SET ボタンは ESC のプログラミング時に使用します。ファンコネクターは冷却ファン装着の際に使用してください。ESC のレシーバーケーブル（ブラック、レッド、ホワイトの 3 本のワイヤー）はレシーバーのスロットルチャンネルへ接続してください。<通常 CH2 >



a）ブラシレスモーター配線

★センサー付きブラシレスモーターへの接続

センサー付きのブラシレスモーターをご使用の際は、センサーケーブルを ESC のセンサーソケットに接続してください。ESC はセンサーソケットからの信号を検出してモータータイプ（センサー付き・またはセンサーレス）を自動的に識別します。

注意！ センサー付きブラシレスモーターをご使用の際は ESC の A、B、C ワイヤーはモーターワイヤーの A、B、C にそれぞれ接続してください。ワイヤーの順番を変えないでください！

★センサーレスブラシレスモーターへの接続

センサーレスブラシレスモーターをご使用の際は、ESC の A、B、C コードはモーターに自由に接続してください（指定がある場合は除きます）モーターが逆回転する場合には 3 本のワイヤーの内 2 本のワイヤーを入れ替えてください。

注意：モーターが逆回転してしまう場合には、送信機のリバーススイッチを逆に入れる事でスロットルチャンネルを正回転に設定する事も可能です。スロットルチャンネルの方向を変更した場合には、スロットルレンジを再設定する必要があります。

2. スロットルレンジ設定（スロットルレンジキャリブレーション）

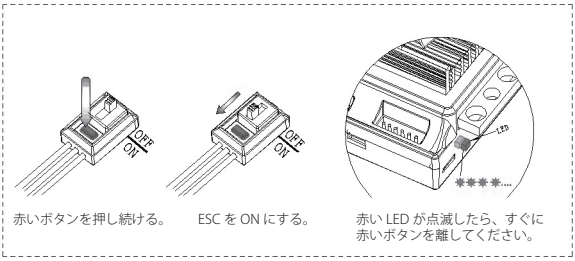
初めて ESC や送信機を使用する際、またはスロットルスティックのニュートラルポイントや ATV、EPA パラメーターの設定等を変更した場合には、ESC のスロットルレンジを再設定する必要があります。下記の手順に従ってスロットルレンジを設定してください。

下記の設定を誤った場合には ESC が正しく作動しません。

設定するポイントはフルスロットル、ニュートラル、フルブレーキの 3 ポイントです。
＊ FutabaTM 社製の送信機では、送信機のスロットルチャンネルを "REV（リバース）" に設定してください。

A）送信機の電源をいれてください。スロットルチャンネルの "EPA/ATV" 値を１００%に設定してください。ABS 機能等はキャンセルしてください。

B）ペンやスクリュードライバーを使って SET キー（赤いボタン）を押し続けたまま、ESC のスイッチを押してください。赤い LED が点滅したらすぐに SET キーを離してください。

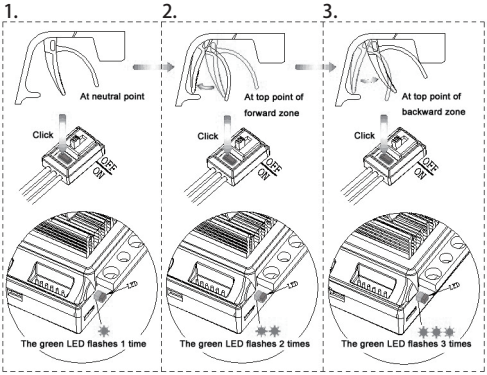


赤いボタンを押し続ける。　ESC を ON にする。　赤い LED が点滅したら、すぐに赤いボタンを離してください。

C）

1. 送信機のスロットルをニュートラル（中立）にした状態で SET キーを 1 回押してください。ピッと音がしてニュートラルポイントが記憶されました。緑の LED が 1 回点滅します。
2. 送信機のスロットルを最大位置にした状態で SET キーを 1 回押してください。ピピッと音がしてスロットル最大位置が記憶されました。緑の LED が 2 回点滅します。
3. 送信機のスロットルをリバース（ブレーキ）最大位置にした状態で SET キーを 1 回押してください。ピピピッと音がしてリバース最大位置が記憶されました。緑の LED が 3 回点滅します。

D）その後､3 秒後から ESC を使用する事が可能となります。



3. 通常走行時の LED ライトステータス

★スロットルがニュートラル位置にある場合、赤い LED 及び緑の LED は消灯しています。
★前進またはリバースで走行している場合には、赤い LED が点灯します。ブレーキを入れたときは、早く点滅します。
★前進の最大位置、またはリバースの最大位置へスロットルを動かした場合、緑の LED が点灯します。

警告音

1. 入力電圧異常警告音：電源の入力後、ESC が入力電圧のチェックを開始します。範囲外の場合、ビービー、ビービー、ビービーと警告音がなります。（ブザー音の間隔は 1 秒間です。）
2. スロットルシグナル異常警告音：ESC がスロットルシグナルを検知できなかった場合、警告音はビー、ビー、ビーと鳴ります。（ブザー音の間隔は 2 秒間です）

プロテクション機能

1. 低電圧カットオフプロテクション：リチウムバッテリーの電圧が設定されたカット電圧より低かった場合、ESC はモーターへのパワー供給をカットします。LiPo バッテリーの電圧が 7.0V より低かった場合、ESC は再始動できませんのでご注意ください。
2. オーバーヒートプロテクション：ESC 内部の温度が 5 秒間 9 5 ℃を超えたとき、ESC は出力を停止します。レース時の設定としてオーバーヒートプロテクション機能を無効にすることも可能ですが、ギヤ比の設定等には十分にご注意ください。ESC に過負荷を掛けますと最悪の場合 ESC が破損します。
3. スロットルシグナルロスプロテクション：スロットルシグナルを 0.2 秒間受信しなかった場合、ESC は出力を停止します。

トラブルシューティング

ご使用に際して走行上の問題が発生した場合には、まずスロットルレンジの設定を疑ってください。スロットルレンジを再設定する事により問題が解決する場合があります。("2. スロットルレンジ設定 " の項を参照してください。)

トラブル	考えられる原因	解決方法
電源を入れてもモーターが動かない。ブザー音が鳴らない	バッテリーと ESC の接続方法が誤っている。	接続を確認し、正しく接続してください。
電源を入れてもモーターが動かない。" ビービー、ビービー " と警告音がなる。(ブザー音の間隔は 1 秒間)	入力電圧の異常。高すぎまたは、低すぎ。	バッテリーの電圧と ESC カットオフ電圧設定を確認してください。
電源を入れてもモーターが動かない。しかし、ビー、ビー、ビーという警告音が鳴る。(ブザー音の間隔は 2 秒間)	スロットルシグナルの異常。ESC とレシーバーの接続が正しくない。	送信機とレシーバーを確認してください。ESC とレシーバーの接続を確認してください。
モーターが逆回転する。	ESC とモーター間のケーブル接続が間違っている。	* センサーレスブラシレスモーター使用時のみ！ ESC とモーター間の 2 本 (3 本の内の) のケーブルを入れ換えてください。
急にモーターが止まる。	スロットルシグナルが失われた。	送信機とレシーバーを確認してください。ESC とレシーバーの接続を確認してください。
	ESC が低電圧保護モードになった。	赤い LED が点滅する場合、低電圧保護モードに入った事を表しています。バッテリーを満充電のバッテリーと交換してください。。
	ESC がオーバーヒートプロテクションモードになった。	緑の LED が点滅する場合、オーバーヒートプロテクションモードに入った事を表しています。走行を中止し ESC の温度が下がるまで走行しないでください。
断続的に止まり、再度スタートする、ESC が不規則に作動する状態。	接続が間違っている。	すべての接続を確認してください：バッテリーの接続、ESC とレシーバーの接続、モーター接続など。
	走行場所周辺の電磁波等の影響	ESC をリセットして、通常の操作をやり直してください。機能が正常に戻らなかった場合、他の場所で走行してください。

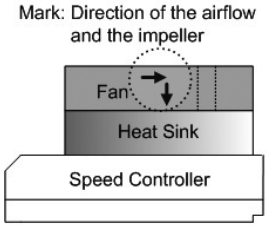
アップグレード用オプションアクセサリー

システムアップグレートの際には下記のオプションアクセサリーを推奨します。

a) ハイボルテージファン (12V) :

6 セル以上の NiMh/NiCd バッテリーを使用される場合にはこのファンが必要です。ESC のヒートシンク上へ設置してください。下方へ風が流れ ESC が冷却されます。設置方法は右の図を参考にしてください。

注意！ ESC 付属のファンは 2 セルのリチウム系バッテリーまたは 4 ～ 6 セルの NiMh/NiCd バッテリー用のファンとなります。3 ～ 4 セルのリチウム系バッテリーまたは 7 セル以上の NiMh/NiCd バッテリーをご使用になりますとファンが破損します。ご使用前にファンのラベルをご確認の上、適切な電圧を確認してからご使用ください。



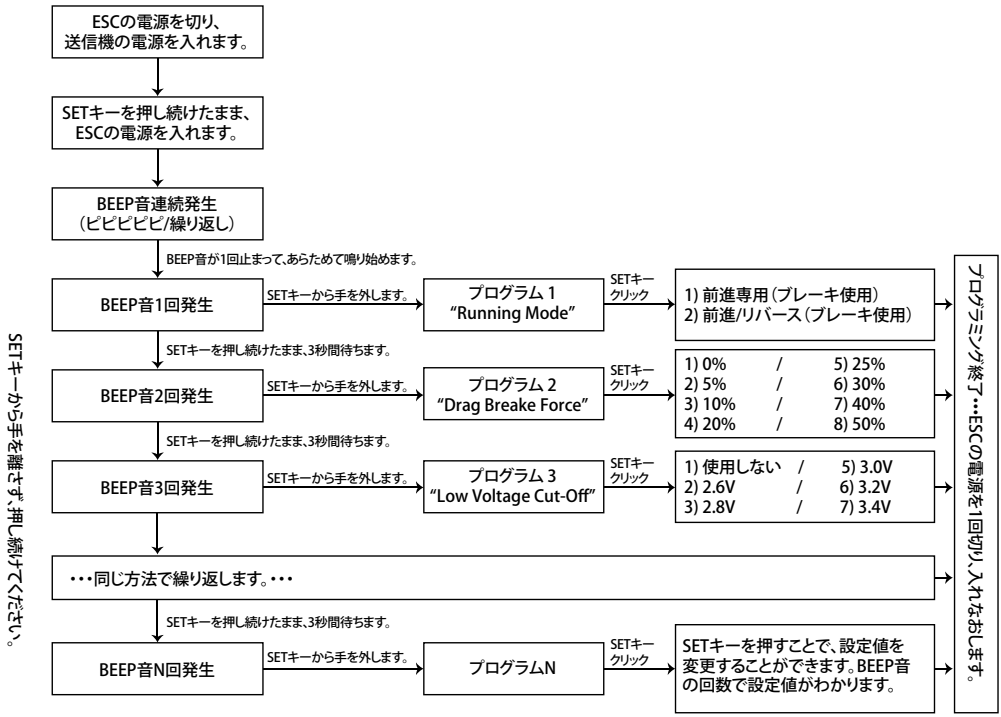
b) 超低抵抗高容量フィルタリングキャパシター :

 # SPAMSSC1.5M (4 ～ 6 セルの Ni-xx または 2 セルの Lipo バッテリー使用時用)
 # SPAMSSC3M (4 セルの Ni-xx バッテリー使用時用)

c) LCD PRO プログラムカード :

ESC プログラム

❶ プログラム方法



注意！ 1 回の短い BEEP 音や長い BEEP 音は、それぞれ "1" と "5" を意味します。

数値	BEEP 発生回数	音
1	短く 1 回	ピッ
2	短く 2 回	ピピッ
3	短く 3 回	ピピピッ
4	短く 4 回	ピピピピッ
5	長く 1 回	ピー

数値	BEEP 発生回数	音
6	長く 1 回 + 短く 1 回	ピー　ピッ
7	長く 1 回 + 短く 2 回	ピー　ピピッ
8	長く 1 回 + 短く 3 回	ピー　ピピピッ
9	長く 1 回 + 短く 4 回	ピー　ピピピピッ
10	長く 2 回	ピー　ピー

・プログラムアイテムリスト

プログラム Items	プログラム値								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
基本設定									
1. 走行モード	★ 前進／ブレーキ	前進／ブレーキ／リバース							
2. ドラッグブレーキ	0%	5%	★ 10%	20%	25%	30%	40%	50%	
3. 低電圧カットオフ設定	None	★ 2.6V/Cell	2.8V/Cell	3.0V /Cell	3.2V /Cell	3.4V /Cell			
4. スタートモード	スムーズ Level 1	スムーズ Level 2	ノーマル Level 3	ノーマル Level 4	ノーマル Level 5	プログレッシブ Level 6	プログレッシブ Level 7	アグレッシブ Level 8	アグレッシブ Level 9
アドバンスド設定									
5. 最大ブレーキ出力	25%	50%	75%	★ 100%					
6. 最大リバース出力	★ 25%	★ 50%	75%	100%					
7. イニシャルブレーキ出力	=ドラッグブレーキ出力	★ 0%	20%	40%					
8. スロットルニュートラルレンジ（dead band）	6%（小）	9%（小）	12%（ワイド）						
9. センサー付き・センサーレスモータのタイミング	0.00 ° 最大走行時間低温度	3.75 °	7.50 °	11.25 °	15.00 ° ベストバランス	18.75 °	22.50°	26.25° 高温注意	
10. ヒートプロテクション	95 ℃	ノンプロテクション							
11. スーパーチャージャーブーストレベル：	オフ	Stage 1	Stage 2	Stage 3	Stage 4	Stage 5	Stage 6	Stage 7	最大
12. スーパーチャージャー“スタート RPM”	4000	5000	6000	7000	8000	9000	10000	11000	12000
13. スーパーチャージャーブーストオープン“フルスロットル”ディレイ	オフ	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8
14. スーパーチャージャー“スタートパンチ”タイミング	モーター温度高	-1	-2	-3	-4	-5	-6	-7	モーター温度低

注意：★印の箇所が初期設定値となります。

❷ プログラムの設定値について

2.1. Running Mode（ランニングモード）：

“前進 / ブレーキモード”はレース専用モードです。リバース機能はキャンセルされます。
“前進／ブレーキ／リバースモード”はリバース走行が可能です。練習用のモードとして最適です。

注意：前進／ブレーキ／リバースモードはダブル入力方式でリバース走行に移行します。最初にスロットルを前進からリバースへ入れた（1 回目の入力）場合、ESC はモーターにブレーキのシグナルを送ります。モーターのスピードは減速し最後には停止しますが、リバース走行には移行しません。マシンが停止した後、もしくは停止するまでの間にスロットルをニュートラルゾーンからリバースへ再度入れた（2 回目の入力）場合、モータースピードが減速してゼロ（例えば停止）になると、リバース走行に移行します。ブレーキファンクションを頻繁に使用した場合、ESC が信号を誤認識してリバース走行を解除してしまう場合がありますのでご注意ください。ブレーキ時 / リバース走行時にスロットルを前進へ入れると、モーターは前進走行へ戻ります。

ブレーキ / リバースモード時、スロットルスティックが前側へ動くとすぐにモーターも前へ動き出します。

2.2.Auto Drag Brake Force:（ドラッグブレーキ / ニュートラルブレーキ）：

ドラッグブレーキの設定を行う事によりブラシモーター使用時に発生するニュートラルブレーキの効果をシュミレートする事が可能となります。

2.3.Low Voltage Cut-Off（低電圧カットオフ）：

この機能は主にリチウム系バッテリーの過放電を防ぐ機能です。リチウム系バッテリー使用時に低電圧カットオフ機能を作動させる適切な数値を設定してください。　※注：リチウム系バッテリーをご使用される場合には絶対に "1（None/ プロテクションなし）" を選択しないでください。　最悪の場合、バッテリーが破損し事故・火災等の原因になります。　ESC は常にバッテリーの電圧を監視しており、設定したカットオフ電圧を下回るとモーターへのパワー供給を停止します。

2.4."Digital Racing Response System - DRRS" Digital Racing Mode（デジタル レーシング レスポンス システム）：

いわゆる " パンチ " モードです。スムーズ（Smooth）からアグレッシブ（Aggressive）まで 9 段階の選択が可能です。ESC・モーター・バッテリーの出力を最大限に使用するアグレッシブ（Aggressive）を選択された場合には特に注意が必要です。　高出力・高品質のバッテリーを使用しない限り、このモードは爆発的な加速が得られません。モーターがスムーズに作動しない場合（振動や息つきが発生した場合）、バッテリーの出力不足が疑われます。品質の良いバッテリーをご使用いただくか、更にグレードの高いバッテリーをご使用ください。

2.5.Maximum Brake Force（最大ブレーキ出力）：

ブレーキ力はスロットル位置に比例して強くなります。スロットルがリバースの最大位置にある場合、ブレーキ力は最大となります。最大ブレーキ出力を強くする程、ブレーキに必要な時間は短くなりますがギヤへの負担も大きくなります。　ギヤの摩耗等を確認しながら最適な設定ポイントを選択してください。

2.6.Maximum Reverse Force（最大リバース出力）：

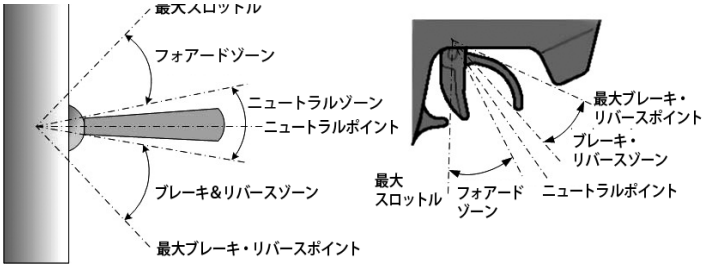
リバース走行時の最大出力を設定する事が可能です。設定値によりリバース走行時の最大スピードが変更可能です。

2.7.Initial Brake Force（初期ブレーキ出力）：

最小ブレーキ出力とも表現します。 スロットルをニュートラルからブレーキ（リバース）位置に入れた際の初期段階のブレーキ出力を設定します。　初期設定値では 1.2 Drag Brake Force と同じブレーキ力に設定されていますのでスムーズなブレーキングが可能です。

2.8.Throttle Neutral Range（dead band）（ニュートラルレンジ）：

下記のイラストを参考にお好みのニュートラルレンジ（ニュートラル付近の遊び）を設定してください。



2.9."Advanced Multi Timing System - AMTS"（アドバンスド マルチ タイミング システム）：

各ブランドから発売されている様々な仕様・設定を持ったブラシレスモーターに対してタイミングを固定した ESC ではベストマッチとは言えません。Speed Passion ではこの点を考慮し、ESC 側のタイミングをプログラムにより変更可能としました。ご使用のモーターに最適なタイミングを選択してください。　一般的に設定値を上げる程、高出力を得られますが効率は落ちます。　AMTS はセンサー付き / センサーレスブラシレスモーター両方に有効です。

2.10. Motor Type（モーターのタイプ）：

お手持ちの車のモーターのタイプによってブラシ・ブラシレスモーターを選択してください。

WARNING: プログラミングはご使用の配線に従って正確に行ってください。新たな配線を行って ESC 電源を入れる前に行ってください。

2.11. Over-Heat Protection（オーバーヒートプロテクション）：

ESC の内部温度が 5 秒間 95℃を上回った場合、ESC はモーターへのパワー供給を停止します。　オーバーヒートプロテクション機能が作動した場合には緑の LED が点灯します。

★ ESC がオーバーヒートした場合：緑の LED が右記の様に点滅します。" ☆ ---- ☆ ---- ☆ ---- "

★ モーターがオーバーヒートした場合：緑の LED が右記の様に点滅します。" ☆ - ☆ ---- ☆ - ☆ ---- ☆ - ☆ ---- "

※注意：Speed Passion 製以外のモーターではヒートプロテクション機能が 100% 正確に作動しない可能性があります。

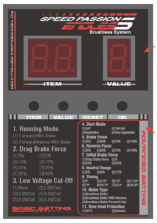
すべての項目をデフォルト値にリセット

スロットルがニュートラル位置の時（スロットルカリブレーションまたはパラメータープログラム設定時は除く）、3 秒間 SET キーを押し続ける事で各設定値をデフォルト（初期設定値）に戻す事が可能です。この際、赤い LED と緑の LED が同時に点滅します。

2.1.2 スーパーチャージャーブーストレベル：
ブーストレベルの全体的な出力を設定する事が可能です。高いレベルを選択すればスピードが向上しますが、モーター温度が上昇します。

2.1.3 スーパーチャージャースタート RPM:
ブーストが効き始めるモーター回転数を設定します。モーターの回転数が設定値に達するとスーパーチャージャー（ブースト）が有効になります。

❸ ESC に付属のプログラムカードを使用して ESC を設定する



ESC のプログラム設定値を変更する最も簡単な方法は ESC に付属の SMART プログラムカードを使用した設定方法です。ESC の BEC ケーブル（白・赤・黒）をプログラムカード右上のソケットへ接続してください。　バッテリーを ESC に接続し、ESC の電源を入れると約 4 秒後に "ITEM" 及び "VALUE" ウィンドウに ITEM（各項目）ナンバーと現在設定されている VALUE（設定値）が表示されますので、各 ITEM ごとに任意の VALUE を選択し、各項目の選択が完了したら最後に "OK" ボタンを押してください。"OK" ボタンを押す事により各設定値が ESC に記憶され、すぐに新しい設定が有効となります。

! 注意

1. 電圧 4.8V 以下、または 8.4V 以上のバッテリーを使用して ESC を操作しないでください。ESC へのダメージの原因となります。
2. ブラシレスモーターを搭載する際には必ず全長 4mm 以下のスクリューを使用してください。これより長いスクリューを使用しますとモーター内部にダメージを与える恐れがあります。このような場合、モーターの製品保証対象外となりますのでご注意ください。
3. 製品のご使用前にすべての接続が確実か、もう一度必ず確認してください。

ESC 製品保証期間

本製品の保証期間はご購入日より 90 日間となります。本保証は製品本体の不良及び故障にのみ適用されます。ご購入日の確認の為、ご購入時のレシートが必要になりますのでレシートは大切に保管してください。レシートを紛失された場合には本保証をお受けいただくことができません。ご購入後、14 日以内に故障した製品は新品保証の対象となりますが、それ以降に故障した製品につきましては修理対応となりますので予めご了承ください。当社は製造責任を一切負いません。予告なしに保証内容を変更する可能性がございます。摩耗、過負荷、誤った取扱い、また事故や自然災害によるダメージには当社は一切責任を負いません。また、当社は本製品導入や、使用の結果生じた損害について、一切責任を負いません。製品修理・アフターサービスには最善を尽くしますが、お客様の手元に製品が戻るまで、最長 2 カ月を要する場合があります。

免責条項

当社は、本製品導入や、使用の結果生じた損害について、一切責任を負いません。本製品の使用は、自己責任で行う必要があります。R/C カーの使用にはそれなりの技量を要しますので、製品や他者を傷つけることがないよう、初心者の方は経験者からアドバイスをもらってからの使用をお勧めします。

GT2.0 シリーズ ESC の最新ソフトアップデート機能についての詳細は Speed Passion ウェブサイト www.speedpassion.net または TRESREY ウェブサイト www.tresrey.com をご覧ください。

TRESREY
SPEED PASSION 日本総代理店 **株式会社 TRESREY（トレスレイ）**
〒 433-8108 静岡県浜松市北区根洗町 404 http://www.tresrey.com
★製品に関するお問い合わせ先 :E-mail: support@tresrey.com、FAX: 053-543-9163